

令和2年度 第1回湯沢市行財政改革推進計画策定委員会 議事録

1. 日 時 令和2年12月25日(金) 14:00~16:00
2. 会 場 湯沢市役所本庁舎4階 会議室44
3. 出席委員 【出席6名】
(敬称略) 佐貫友洋(委員長)、高嶋江美子(副委員長)、京野楽弥子、高橋みどり、藤原敦志、小松和利
4. 議 事 (1)湯沢市の現状について
(2)経営戦略(素案)について

■議事での発言要旨

	<p>(1)湯沢市の現状について</p> <p>(事務局から湯沢市の現状について説明)</p> <p>※委員から質問はなし。</p> <p>(2)経営戦略(素案)について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・基本方針1「地域経営マネジメント」 ・基本方針2「公共施設マネジメント」
委員長	<p>それでは、はじめに基本方針1「地域経営マネジメント」について、御意見や御質問を伺います。</p>
〇〇委員	<p>地域課題の解決に向けた講座や人材の情報が地域住民に伝わってこない。講座の参加者を増やすことは良いが、実際に活動する人達への周知や情報の伝わりが見えないため、もどかしく感じる。情報が市民に伝わりにくいので、広報などを利用して情報を拡大し、今まで以上に頑張ってもらいたい。庁舎内でもひとつの課題に対して複数の部署が関連する事が多くなるが、庁舎内の連携は縦割りではなく、横のつながりが非常に大事と感じる。</p>
市事務局	<p>取組事項として情報の共有と参加の仕組みづくりを掲げているが、23の自治組織への情報伝達だけでなく、今まで以上に広報誌やSNSを充実させ、より多くの市民に情報が行き渡るように取り組んでいきたい。</p>
〇〇委員	<p>行財政改革推進本部の体制について、職員一丸として取り組む体制では責任の所在がわかりにくいのでは。計画の進捗状況を管理し、検証する専門の部署が必要なのではないか。</p>
市事務局	<p>各取組事項には、担当課を設定しており、主担当として取り組んでもらう。進捗や検証については、計画を策定した企画課が毎年確認することとしている。</p>

〇〇委員	<p>責任者である市長がひとりで計画全体を把握することは難しく、専門の調整役が必要に感じたが、先の返答で了解した。</p> <p>また、P6中、地域の自治組織やボランティア団体の活動を支援するということが、実際には個人に役職が集中しており、活動を支援するといわれても取り組む余裕がない状態。できれば市から地域に出向いて指導する担当のような人的な支援をする仕組みがあるといい。</p>
市事務局	<p>市から地域に押し付けているつもりはなく、地域によっては自主的に共助の取組をしているところもある。このような取組に財政的な支援はできるので、手挙げしてくれるのを待っている状況。決して押し付けているものではない。</p>
〇〇委員	<p>地域に住んでいる全員が同じように地域のことを考え、色々な事に協力してくれるような地域であれば問題はないが、実際には温度差がある。</p> <p>また、市役所から次々と要求があり対応しきれない。自分達の事業も消化できない状態。今年から地区センター長の採用方式が地域の推薦から公募に変更され、地域の実情を理解しているのか心配である。退職した職員はともかく市役所の現役職員は地域のために非常に協力的で助かっている。</p>
市事務局	<p>職員に対しては市長が、地域住民であることを自覚し、地域行事に参加するよう促している。人的支援については、協働事業推進課を通して地域のリーダー職員に呼び掛けすることもできるので、支援職員を積極的に活用していただきたい。</p>
市事務局	<p>旧小学校区単位である23区に設置した地域自治組織を先に進めるため、各種支援策や地域住民が活動する際の手引きなどをまとめた「地域行動プログラム」を策定中である。人的支援のほか地区担当職員や地区センターの役割を検討している。また、地域にお願いする際の窓口を一本化できないかという意見を頂いており、協働事業推進課で検討中である。</p>
〇〇委員	<p>湯沢市の人口について、男女比の記載があれば分かりやすい。また地域課題解決に向けた講座や団体について、どんな講座や団体なのか、参考として補足資料をつけてほしい。取組事項で「情報の共有」と「参加の仕組みづくり」を一つにまとめているが、違う柱にした方がよいと感じた。</p> <p>指標として掲げている市の情報発信の満足度は、紙媒体の市民満足度アンケートのみの結果であり、若年層向けにはSNSを利用したアンケートなど、アンケートの種類を増やし、情報発信用の子育てアプリ等の開発も含めるとよいのではないかと感じる。また、フェイスブックのフォロワー数の指標について、フェイスブックの利用者は40代以上であり、10代や20代の人はずフェイスブックを利用していない。6年後の目標値設定は不安。またここから漏れてしまう年代のフェイスブックや、他にもインスタグラムのフォロワー数やユーチューブの登録数等を再考すべき。</p>

	KPIはバーチャルのみなので、実際に審議会等に参加した若者や女性の人数も指標に含めるべきではないか。
市事務局	<p>団体等の情報は次回資料をお渡しする。子育て情報の専用サイトまでの拡充まではできたが子育て専用アプリについては検討が必要。</p> <p>「情報の共有」と「参加の仕組みづくり」については、地域経営とは参加協働の仕組みづくりであり、そのためには情報の共有が欠かせないため一本化したもの。広く情報提供しながらデータも公開し情報をしっかり発信しながら参加に繋げていくという考え。フェイスブックのフォロワー数は定量化できるが、他のSNS等を数値目標にできるのか議論したいと考えている。アンケートについても、紙媒体だけでなく、ライン等を活用し相談しやすい環境づくりができないか検討をしている。若者・女性の参加についても、男女共同参加、若者女性活躍の条例のルールのほか、SNS等を活用し女性や若者に行政に関心を持ってもらうために多くの人から話を聞いていきたい。</p>
〇〇委員	人口減少に歯止めをかけることは難しい。市民一人ひとりの生産性を上昇させることが大切。財政を維持するためには税金の確保や農産物の売上の維持など財政的な指標が必要。例えば、農家の繁忙期に企業から人員を派遣するなど、業種の枠を超えたダブルワーク、副業を推進したらどうか。思い切った枠組みの転換が必要に感じた。
市事務局	この行革のプログラム自体は、人口減少の歯止めに直接役に立つ訳ではない。人口減少のほか市の抱える問題を解決するための事業に、資金や人的資源をまわすための取組がこの経営戦略の目的。計画を確実に実行することでこれらの対策に充てていければと考えている。
〇〇委員	経営戦略の素案の4つの柱に、ダブルワークの推進などもう一つの枠組みを加えることは考えていないか。
市事務局	税金の増加による歳入の確保という観点では経営戦略の「行政経営マネジメント」の「歳入基盤の強化」があるが、御指摘いただいたダブルワークの推進については、経営戦略に追加できるか検討しなければならない。
〇〇委員	23地区や団体など専門的な用語が多く、市民目線でみれば用語集などの説明が欲しい。見る人の視点を意識した資料作りをお願いしたい。
〇〇委員	各取組事項について、担当課だけでなく関係部署の記載があれば、他の事業との関連性が分かりやすくなるのではないか。
市事務局	はじめ関係課を記載する欄があったが、全ての課が関係するような事業もあり、取組の音頭をとる意味で担当課のみの記載となっている。今回の経営戦略のテーマは、ひとつひとつの取組を有機的に結びつけることでもあり、横軸の連携を意識しながら進めていきたいと考えている。
委員長	ほかに御意見ございませんでしょうか。

	<p>それでは続いて、基本方針2「公共施設マネジメント」について、御意見や御質問を伺います。</p>
〇〇委員	<p>公共施設再編計画の推進の中で、5つのエリアを設定して再編を進めていくとしているが、湯沢駅周辺エリアと皆瀬庁舎エリア以外の3つはどこか。</p>
市事務局	<p>湯沢駅周辺エリア、湯沢文化交流センター周辺エリア、稲川庁舎周辺エリア、院内地区センター周辺エリア、皆瀬庁舎周辺エリアの5つである。当面370ある全ての公共施設を一斉に修繕等を実施することは不可能であり、優先すべき施設を5つのエリアに区切って順次対応していく。また同じような条件があればエリアは増えていくことになる。</p>
〇〇委員	<p>未利用財産はどれくらいあるのか。</p>
市事務局	<p>未利用施設の定義が難しく直ちに具体的な数字を挙げることはできないが、広く公募をかけても利用者がいない施設は、速やかに処分をして他の施設の管理費に充てることを趣旨としている。</p>
〇〇委員	<p>箱物の公共施設以外にも、湯沢市で管理している橋梁や水道施設の数等のインフラ施設について文章だけでは伝わりにくいので、公共施設同様に詳しいデータも加えてもいいのではないかと。</p>
〇〇委員	<p>湯沢駅前に図書館やファミリーサポートセンターなどを集約した複合施設の建設が検討されているが、今の図書館などは、その後どのように活用されることになるか。</p>
市事務局	<p>現時点で決定しているのは図書館や湯沢生涯学習センターを集約して駅前にある市有地に複合施設を建設することであり、元の施設の活用方法は現状では決まっていないが、遊休施設としてどう使うのか検討することになる。</p>
市事務局	<p>複合施設は、現段階で青写真的なものであり、規模や経費などは、これから計画を立てていくものなので、現在の施設を今後どう使うのかについては、まだ議論されていない状況である。</p> <p>構想までは出来上がっており、基本計画をこれからつくる段階である。</p>
委員長	<p>ほかに御意見ないでしょうか。それでは、本日議論していただく案件については全て終了いたしました。皆様には議事進行に御協力いただきましてありがとうございました。</p>